

## 真下慶治 年譜

西暦 (年号)	事項
1914年 (大正3年)	山形県最上郡戸沢村津谷に生まれる。
1931年 (昭和6年)	旧制新庄中学校卒業。 文化学院美術部に入学し、石井柏亭らに師事。
1934年 (昭和9年)	二科美術研究所に入り、熊谷守一らに師事。
1940年 (昭和15年)	紀元2600年奉祝美術展覧会に「雪の最上川」を出品し、 イタリア政府買い上げとなる。
1942年 (昭和17年)	第6回一水会展に「最上川暮雪」を出品し、一水会賞受賞。
1946年 (昭和21年)	3月、第1回日展に「最上川冬景」を出品し特選。文部省買い上げとなる。 10月、第2回日展に「雪景」を出品し特選。以降無鑑査、委嘱出品。
1951年 (昭和26年)	山形大学教育学部講師となる。
1958年 (昭和33年)	第4回齊藤茂吉文化賞受賞。
1959年 (昭和34年)	第21回一水会展に「凍河」を出品し、会員佳作賞受賞。
1960年 (昭和35年)	一水会委員となる。
1964年 (昭和39年)	山形大学教育学部助教授となる。
1967年 (昭和42年)	第10回新日展に「最上川雲」を出品し、菊花賞受賞。
1968年 (昭和43年)	山形大学教育学部教授となる。
1971年 (昭和46年)	第3回改組日展審査員となる。以降3回審査員。 村山市大淀にアトリエを建てる。
1972年 (昭和47年)	山形大学教育学部を退官。日展会員となる。
1977年 (昭和52年)	一水会常任委員となる。
1986年 (昭和61年)	日展評議員となる。
1992年 (平成4年)	第7回小山敬三美術賞受賞。日本橋高島屋で回顧展。
1993年 (平成5年)	9月、逝去。(享年79歳)